

国際小児がんデー 2024 啓発キャンペーン報告書

2024.1.1～3.31



CCA J

公益財団法人 がんの子どもを守る会

Children's Cancer Association of Japan

後援：厚生労働省



ICCD

がんの子どもを守る会は、1968年に小児がんで子どもを亡くした親たによって設立され、小児がんが治る病気になってほしい、また小児がんの患児・家族を支援しようという趣旨のもと活動している団体です。

毎年2月15日は「国際小児がんデー」です。

International Childhood Cancer Day

毎年世界中で40万人もの子どもたちや青年ががんと診断され、病気と闘っています。こうした厳しい現実を知ってもらうため国際小児がんの会（CCI*）は、毎年2月15日を「国際小児がんデー」とし、2002年以来、世界中の団体と連携してさまざまなキャンペーンやイベントを実施しています。

当会もこの趣旨に賛同し、毎年この時期に「国際小児がん月間」を設け、小児がんに対する理解と支援の輪が広がることを目指して、本部・支部、会員、ボランティア、支援者が一体となり、全国一斉に小児がん啓発キャンペーンを展開しています。小児がんの医療が向上し、療養環境が一層整備されていくことを心から願っています。



*CCI（Childhood Cancer International）とは・・・



世界中の小児がん患者が最善のケアを受けることができるように、情報や経験を分かち合うことを使命として設立された連盟です。現在90か国以上から180以上の団体が加盟しており、国際的なネットワークを築いています。がんの子どもを守る会は、世界で最も歴史のある小児がん親の会として1997年より加盟しています。

活動の様子(絵画展示)

公共施設や病院、ショッピングモールなどで募金・啓発活動を行いました。
一部ですが紹介致します。



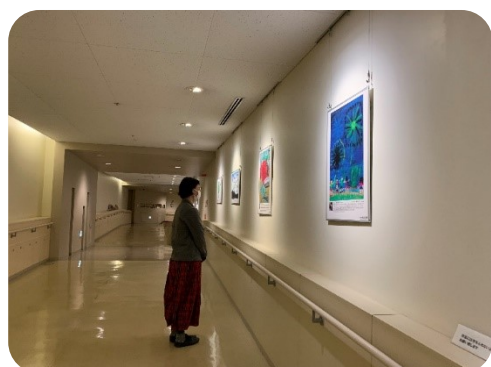
福井・アルプラザ アミ



熊本市・はーもにー



岡村一心堂病院

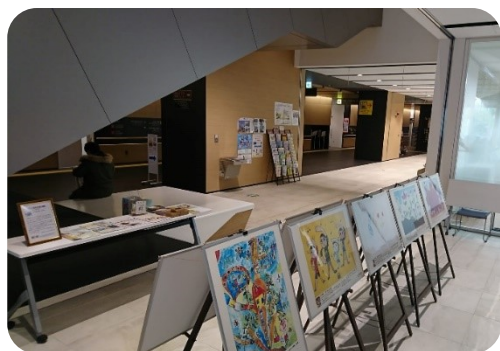


東邦大学医療センター大森病院

今年も各地で絵画パネル（一部の会場では原画の展示）の展示が行われました。
絵画のキャプションをじっくり時間をかけ読まれる方が多くいらっしゃいました。



文京シビックセンター



世田谷区・うめとぴあ



碓井図書館



福岡市役所



福岡県庁



山田図書館

活動の様子(絵画ほか展示の様子)



小児がんと闘う子どもたちへ、たくさんのエールが集まり、大きな樹を彩りました!



岡山大学病院

佐賀県健康づくり財団

それぞれの場所で、それぞれの思いを胸に活動が行われました。



埼玉県立小児医療センター



オーテピア高知図書館



宗像・遠賀保健福祉環境事務所



九州大学病院



岡山市立中央図書館



長崎・十八親和ペンギンハウス



小竹町



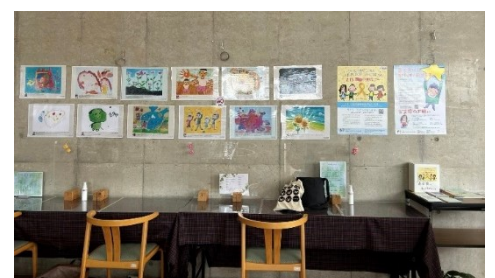
大分大学医学部附属病院



認定子ども園とんの幼稚園



九州がんセンター



福井・こっしえるんカフェ

活動の様子(絵画ほか展示の様子)

九州地区の郵便局でもご協力いただきました



磯光局



宮田桐野局



新北局

鞍手局



事務室自動ドア横に配置して目立つようにしました



新延局



長井鶴局



吉川局



小竹桐野局

展示を見てツリーにリポ
ンを掛けてくれるご家族
連れが多くいました



新多桐野局

周りを風船で飾り付けしました



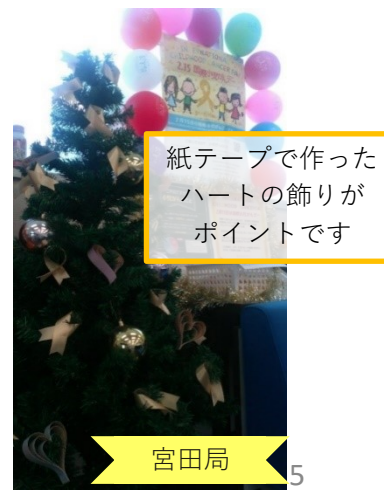
笠松局



古月局



若宮局



紙テープで作ったハートの飾りがポイントです

宮田局

活動の様子(募金活動)



仙台・藤崎百貨店



東京・豊川稲荷

募金当日は初午祭。多くの参拝者にブースに立ち寄っていただきました。



福井・アルプラザ鯖江店



広島市内



大阪・四天王寺



福井・アピタ大和田店

活動の様子(その他)

昨年に続き、学生さんたちに直接お話しする機会をいただきました。



福井・若狭高校、鯖江高校、敦賀気比高校



福井県済生会病院

支援の気持ちを託した
ゴールドが、今年も街
の夜空を飾りました。



福井駅前

亀戸 小児がん交流フェスタ2024



成育医療研究
センターとの共
催でペアレンツ
ハウス亀戸での
イベントを開催
しました。



活動の様子(その他)



東京都立小児総合医療センター



愛媛 pizzeriaMaruburin



愛媛 ボンジュールネ



福井テレビ



佐賀大学医学部附属病院



TNCテレビ西日本



FBS福岡放送

RS 小児がんの理解を広げよう

小児がん啓発講演会



若宮郵便局に福丸保育園の園児が訪れ、小児がんの子どもたちを支える運動のシンボル「ゴールドリボン」の飾り付けを行いました。

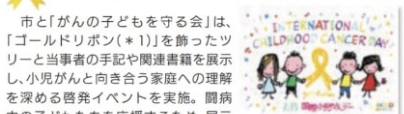
2月3日、マリナーホール宮田で小児がん啓発講演会を行いました。
宮若市、松手町、小竹町と日本郵便株式会社で締結した包括連携協定の一環として開催。講師の山本肇子さんと上野智子さんは、自身の子供が小児がんを患った経験を通り、小児がんへの理解を呼びかけました。

参加者からは、自分たちにサポートできることはありますか？と質問が出ると、質問が来ることに喜ぶ声も聞きました。

宮若市広報誌

2月15日は国際小児がんデー

ツリーにリボンを飾り、
がんと闘う子どもたちを応援



市と「がんの子どもを守る会」は、「ゴールドリボン(*1)」を飾ったツリーと当事者の手記や関連書籍を展示し、小児がんと向き合う家庭への理解を深める啓発イベントを実施。闘病中の子どもたちを応援するため、展示コーナーではツリーにゴールドリボンを飾ることができます。

同会では、ゴールドリボンを使った小児がんへの関心・理解・支援を呼びかける活動を行っています。個人でもグループでも参加できる活動があります。

■ 1月30日(火)～2月25日(日)
■ 宗像ユリックス図書館・1階展示コーナー

(*1) = 小児がんに対する理解や支援を呼びかける世界共通のシンボルマーク
■ 子ども家庭センター ☎(36) 1365

宗像市広報誌

13回目のキャンペーンとなる今回も、広く全国に小児がん啓発をするために、本部・支部が一丸となり多方面に協力を呼びかけました。キャンペーン期間中には**3,610,264**円の募金・寄付が集まりました。集まった募金・寄付は小児がんの子どもや家族のために活用するとともに、その一部は、CCIを通じて発展途上国の小児がん医療向上に役立てられます。

啓発・チャリティグッズ

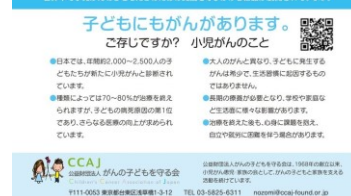
ゴールドリボンをモチーフにしたチャリティチョコレートを中心に啓発・チャリティグッズを頒布し、会報誌やリリース等でご紹介したところ、大変多くのご協力をいただきました。

オリジナルチョコレート	約4,000個
ゴールドリボン（バッジ&ネックレス）	約1,000個
トートバッグ、エコバッグ	約1,000枚



チャリティチョコレート

ポストカード ゴールドリボンバッジ ゴールドリボンネックレス



チャリティエコバッグ

チャリティトートバッグ

啓発チラシ／ポスター

ご協力いただいた行政機関、病院、教育機関、企業・団体など

(順不同・敬称略)

<行政・公共機関等>

青森県、八戸市、宮城県、福島県、栃木県、群馬県、東京都、文京区、江戸川保健所、台東区、世田谷区、大和市立図書館、山梨県、長泉町社会福祉協議会、射水市中央図書館、富山県、福井県、福井市総合ボランティアセンター、大野市、小浜市、敦賀市、三重県、奈良県、岡山県、岡山市立中央図書館、島根県、香川県、徳島県、オーテピア高知図書館、福岡県、福岡市、小竹町、宮若市、鞍手町、直方市、宗像市民図書館、嘉穂市立図書館（嘉穂、山田、碓井、稲築）、織田美術館、宗像・遠賀保健福祉環境事務所、大分市内保健所、佐賀県、熊本市男女共同参画センターは一もに一、熊本市役所、大分県・市保健所、宮崎市一番街、宮崎市橘通り、浦添市役所、沖縄市役所

<病院等医療機関>

弘前大学医学部附属病院、山形大学医学部附属病院、東北大学病院、宮城県立こども病院、福島県立医科大学附属病院、がんセンター新潟病院、埼玉県立小児医療センター、東京都立小児総合医療センター、東京大学医学部附属病院、国立成育医療研究センター、聖路加国際病院、東邦大学医療センター大森病院、神奈川県立こども医療センター、浜松医科大学、名古屋大学、名古屋市立大学病院、福井大学医学部附属病院、福井県済生会病院、福井赤十字病院、福井県立病院、市立敦賀病院、本馬医院、京都市立病院、大阪母子医療センター、大阪市立総合医療センター、岡山大学病院、岡山医療センター、岡山赤十字病院、岡山済生会総合病院、倉敷中央病院、川崎医科大学附属病院、川崎医科大学総合医療センター、津山中央病院、高梁中央病院、金田病院、岡山労災病院、岡山市立市民病院、倉敷成人病センター、岡山県難病相談支援センター、岡村一心堂病院、広島大学病院、愛媛大学医学部附属病院、佐賀大学医学部附属病院、佐賀県健康づくり財団メディカルセンター、大分大学医学部附属病院、宮崎大学医学部附属病院、九州がんセンター、九州大学病院、産業医科大学病院、琉球大学附属病院、沖縄県立南部医療センター・こども医療センター、沖縄県立看護大学

<教育機関等>

青森山田こども園、仁愛女子短期大学、福井医療大学、敦賀気比高等学校 IAC、若狭高等学校 JRC部、鯖江高等学校 JRC部、旭川荘厚生専門学院、岡山市立豊保育園・豊幼稚園・豊小学校・西大寺中学校、岡山学芸館高等学校、IPU環太平洋大学保健室、山口県立大学、認定こども園とんの幼稚園、沖縄大学、沖縄女子短期大学、沖縄県立鏡が丘特別支援学校

ご協力いただいた行政機関、病院、教育機関、企業・団体など (順不同・敬称略)

<企業・商業施設等>

アフラック生命保険株式会社、アフラック販売代理店、日本対がん協会、第一生命保険株式会社、藤崎百貨店、武州製薬株式会社 / 武州製薬ユニオン、モルガン・スタンレー、マニユライフ生命保険株式会社、豊川稲荷、サントムーン柿田川、みやの森カフェ、る・ふっくらん、株式会社プレステージインターナショナル、カフェしえる、福井県織協ビル、アルプラザ鯖江店、鯖江市民活動センター、鯖江文化の森こっしえるんカフェ、ショッピングシティアミ、みんなの保健室、アピタ福井大和田店、福井本丸ライオンズクラブ、みいつカフェ、小浜ショッピングセンターAコープ小浜、カフェ縞、ECO DOG、道の駅若狭おばま、MEGA ドン・キホーテ アピタ敦賀店、焼肉の壇、兵助株式会社、オバママ、スナック絆、船井医院、ビューティーロマン、MK Swan バレエスタジオ、じょんかふえ、東桜会館（名古屋）、和宗総本山四天王寺、岡山商工会議所西大寺支所、株式会社エディオン広島本店、pizzeriaMaruburin、ケーキ屋ミネット、ボンジュールネ、サロンROPOS、大川ライオンズクラブ、木曜会、福岡県内郵便局（若宮、小竹、宮田、磯光、新延、宮田桐野、長井鶴、吉川、新多、古月、笠松、）十八親和ペンギンハウス、長崎県内郵便局、イオンモールライカム、ワタナベフォトスタジオ、日本郵便株式会社九州支社、小野薬品工業株式会社、認定 NPO 法人子ども医療支援わらびの会、放課後等デイサービスオリーブ

<メディア掲載>

読売新聞、河北新報、SBSラジオ、日刊県民福井、福井テレビ、新潟日報、福井新聞、こしの都ネットワーク、ケーブルテレビ若狭小浜、嶺南ケーブルテレビネットワーク、山陽新聞、西日本新聞、テレビ西日本、FBS福岡放送、RKB毎日放送

<イベント>

- ・LIVE EMPOWER CHILDREN2024（主催：一般社団法人 Empower Children）
- ・小児がん 交流フェスタ 2024
（共催：国立成育医療研究センター小児がんセンター）
- ・その他、全国多数の商業施設等で募金・啓発活動にご協力をいただきました。





国際小児がんデーにご協力いただきました全ての皆さまに感謝申し上げます。



CCA J

公益財団法人 がんの子どもを守る会

Children's Cancer Association of Japan

公益財団法人 がんの子どもを守る会

東京事務所 〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-3-12
TEL : 03-5825-6311 FAX : 03-5825-6316

大阪事務所 〒541-0057 大阪府大阪市中央区北久宝寺2-3-1
TEL : 06-6263-1333 FAX : 06-6263-2229

